

授業で使えるグループワーク素材 I - 1

「あなたの大切なもの」 (45分)

対象/小学生 (4 - 6年)

1. プログラムの趣旨

防災教育では、災害から「いのち」を守ることを学ぶ。ここでは「いのち」について改めて見つけ直し、「いのち」を未来につなぐことを考える機会とする。

2. ねらい

日常生活の中で何気なく過ごしていると、大切なものを考えることがなくなり、いざという時、自分を見失い混乱することがある。常に、災害時のことを頭の中に入れておき、自らのいのちと家族、地域住民のいのちを守るためにも、自分が今できることを考える。

3. 展開

段階	学習内容	教師の支援・指導上の留意点
導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 6人のグループ作り。 ・ 机を寄せてグループづくり。 ①「二者択一」について話し合う。 	<p>プリントを配付。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の意見を否定しないことを伝える。 ・ 違う意見を互いに受け容れるようになる。
展開 (33分)	<ul style="list-style-type: none"> ②「あなたの大切なもの」について個人で考える。 ・ プリントに記入しながら考えまとめる。 ③グループの中で互いの意見を交換し、分かち合う。 ・ グループの話聞きながら、意見をプリントに記入し意見交換し共有する。 ・ 意見や感想を述べ合う。 ④グループ内でお互いの意見交換のあと、更に自分の考えを整理する。 ・ 想像力や思いやりや生活力等、生きる上での必要なことを、他者の意見を参考にしながら何が大切かを考える。 ⑤地震後の避難所という具体的な場면을提示し、更に具体的に考えを深める。 ・ 相手の意見を聞き、自分の考えを整理する。 ⑥グループ内で話し合う。 ・ 互いの話を聞き、共感し違いに気づき考えを深めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 机間指導で児童の様子を確認し、今思っていることを素直に表現するよう助言する。 ・ 相手の意見を聞き、自分の考えを整理させる。 ・ 具体的なことから心構えなど、形のないものを含めてのことであることを助言する。 ・ 意見や感想を述べ合う。相手の意見を聞き、自分の考えを整理させる。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時のふりかえり。 ⑦今日学んだことをプリントに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふりかえらせ、考え学んだことをまとめさせる。

年 組 番 名前

「あなたの大切なもの」

①次の2つの中でどちらが好きか自分で選んだものに○をつけましょう。そのあとで、グループで話し合ってみましょう。（7分）

サッカー か 野球

コーヒー か ジュース

犬 か 猫

テレビ か ラジオ

山 か 海

昼 か 夜

夏 か 冬

おもちゃやさん か ケーキやさん

男 か 女

お兄ちゃん か 弟

やさしさ か きびしさ

お金 か 夢

②あなたのたいせつなものは何ですか？

次の中から大切なものの^{じゅん}順位に番号をつけ、理由を書きましょう。

5番まで選んでください。（自分の意見）（5分）

順位 <small>じゅんい</small>	大切なもの	理由
	夢	
	お金	
	家族	
	勉強	
	命	
	ゲーム	
	友だち	

③他の人の順位を聞き、番号を書きましょう。（他の人の意見：10分）

自分の 順位	大切なもの							あとで思った 順位
	夢							
	お金							
	家族							
	勉強							
	命							
	ゲーム							
	友だち							

メモ：（話を聞いておもしろかったこと、よいと思ったこと）

④グループ内で話をきいて、よく考えて整理し、「あとで思った^{順位}」に番号を書きましょう。

（3分）

⑤大地震がありました。今、あなたは避難所にいます。大切なものを守るために、何が必要ですか。考えてみましょう。（5分）

◆地震の起きる1か月前に必要なもの

◆地震のあった日に必要なもの

⑥⑤について、みんなで話し合ってみましょう。（10分）

⑦この話し合いで、自分で考えたこと、感じたことを書きましょう。（5分）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....